

漢字ふりかえりシート 51 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 きゅうぎよ 2 じょうやく 3 きち 4 せいぎ 5 しぎん
二 1 高価 2 採点 3 余計 4 可能 5 任務

漢字ふりかえりシート 52 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 しゅぱん 2 えんぷん 3 かんせい 4 と 5 きょうくん
二 1 色素 2 建 3 努 4 念 5 改

漢字ふりかえりシート 53 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 ぎし 2 こせい 3 じんこう 4 ふくしゃ 5 りよう
二 1 飯 2 満席 3 整備 4 質 5 温帯

漢字ふりかえりシート 54 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 こくばん 2 さいけつ 3 しめい 4 はた 5 わし
二 1 鼻 2 軍手 3 政府 4 統合 5 登山

漢字ふりかえりシート 55 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 こじ 2 あいし 3 かいだん 4 ろうご 5 ぼち
二 1 陸 2 衣服 3 保証 4 以外 5 性格

漢字ふりかえりシート 56 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 はんめい 2 くにく 3 はか 4 むみ 5 はぐるま
二 1 養成 2 良質 3 住民 4 港 5 的

漢字ふりかえりシート 57 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 きんとう 2 きよう 3 きようどう 4 しゅちよう
5 こうず
二 1 印象 2 兵隊 3 果 4 太陽 5 急行

漢字ふりかえりシート 58 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 らくせん 2 めんだん 3 ぐん 4 かんせつ 5 ぎんぞう
二 1 名産 2 校庭 3 点検 4 放 5 守

漢字ふりかえりシート 59 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 ねとう 2 そくめん 3 ぞうげん 4 ようしき 5 じょうび
二 1 定 2 画家 3 不安 4 点灯 5 部門

漢字ふりかえりシート 60 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 きんし 2 おさ 3 きほん 4 だこん 5 ゆうりよう
二 1 感性 2 限 3 車輪 4 台本 5 照



かならずまねて
ヒントをみよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 有名な文学者の旧居。
- 2 国家間で条約を結ぶ。
- 3 友達と遊ぶ基地を作る。
- 4 正義を守る大切さを知る。
- 5 会社を立ち上げる資金を集める。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 こうかな物を買う。
- 2 演技を見てさいてんする。
- 3 よけいなことは言わない。
- 4 実現かのような計画を立てる。
- 5 自分のにんむを果たす。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「旧」と同じ読みをする字は「給」、「級」だよ。「居」は「住居」と同じ読みだよ。
- 2 法律では、「第〇条」と言うよね。「約」は「約束」と同じ読みだよ。
- 3 「ひみつ基地」があると楽しいかもね。「基」は「基本」と同じ読みだよ。
- 4 「正義の味方」や「正義のヒーロー」という言葉を聞くよね。
- 5 「資」は「資料」や「資格」と同じ読みだよ。
- 二 1 「こうか」とは「値段や価値が高い」ことを言うよ。
- 2 「さい」の字の訓読みは「と(る)」だよ。「昆虫さいしゅう」の「さい」だよ。
- 3 「よけいなこと」とは「よらんなこと」とも言えるね。
- 4 「きよか」の「か」、「のうりまく」の「のう」と同じ漢字だよ。
- 5 「にん」は「まか(す)」、「む」は「つと(める)」という漢字だよ。



かなをいときき
へんごをまよせ。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 本を出版する。
- 2 塩分の取りすぎに注意する。
- 3 官製はがきで応答する。
- 4 問題を簡単に解く。
- 5 教訓を生かす。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 生物のしきそを調べる。
- 2 大きなビルをたてる。
- 3 苦手な教科をこくふくするようつとめる。
- 4 ねん入りに調べる。
- 5 気持ちをあらためる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「版画」の「版」だけど、少し音が変わるよ。
- 2 「塩」は「しお」と読むけど、ここでは音読みだね。「食塩」と同じ読みだよ。
- 3 「官」は「管」と、「製」は「制」と同じ読みだよ。
- 4 「雪が解ける」場合も「解」を使うよ。
- 5 「教」は「教室」と、「訓」は「訓練」と同じ読みだよ。
- 二 1 「いろのもと」になるものだよ。「そ」は「そぎい」、「そしつ」と同じ漢字だよ。
- 2 「けんこう」の「けん」と似ている字だよ。
- 3 「どりよくする」ということだよ。
- 4 「ねんがん」、「きねん」の「ねん」と同じ漢字だよ。
- 5 「かいらょう」の「かい」という漢字で、部首は「女(ぼくにょう)」だよ。



かなをひら
かなで書
きま

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 検査技師を目指す。
- 2 個性を大切にする。
- 3 人工の島を作る。
- 4 文書を複写する。
- 5 理容店に行く。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 にぎりめしをほおぼる。
- 2 会場がまんせきになる。
- 3 自転車のせいびをする。
- 4 量よりもしつが大切だ。
- 5 おんたい地域に育つ植物。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「技師」は、「専門的な技術をもった人」のことだよ。「師」は「教師」と同じ読みだね。
- 2 「個人がもつ性格」のことだね。
- 3 字がちがうけど、「人口」と同じ読みだよ。
- 4 「複」は「複数」、「写」は「写真」と同じ読みだよ。
- 5 「容」は「内容」と同じ読みだよ。
- 二 1 「ごはん」の「はん」は「めし」とも読むよ。
- 2 「まんいん」で「せき」がいっぱいになった状態だよ。
- 3 「せい」は「ととの(える)」、「び」は「そな(える)」という漢字を書くよ。
- 4 「しつもん」の「しつ」と同じ漢字だよ。
- 5 「おんど」の「おん」と同じ漢字だよ。「たい」は「おび」という漢字を書くよ。

かなをいときま
へんごをまもら。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 考えたことを黒板に書く。
- 2 挙手によって採決する。
- 3 氏名を書く。
- 4 学級の旗をデザインする。
- 5 和紙で作ったはがき。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 象ははなが長い。
- 2 ぐんてをして作業をする。
- 3 社会科でせいふの仕事を学ぶ。
- 4 学校をどうこうする。
- 5 休日にとぞんを楽しむ。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「黒」も「板」も音読みしよう。ただし、「板」は音がにこるよ。
 2 「採」は「採用」、「決」は「決心」と同じ読みだよ。「決をとる」とも言うね。
 3 「名前」のことを「氏名」とも言うね。「名」は「名人」と同じ読みだよ。
 4 沿道で旗をふって、マラソン選手を応援するよね。
 5 「和」は「平和」と「紙」は「新聞紙」と同じ読みだよ。
- 二 1 「自」、「田」、「井」を組み合わせるよ。
 2 「ぐん」は「運」という漢字の一部だよ。
 3 「せいじ」の「せい」、「京都ふ」、「大阪ふ」の「ふ」と同じ漢字だよ。
 4 「どういつ」の「どう」と同じ漢字だよ。「こう」は「あ(わせる)」という漢字だよ。
 5 「やまにのぼること」だよ。



分らないときは
先生に尋ねよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 故事成語の意味を知る。
- 2 動物愛護のポスターをはる。
- 3 各国の代表が会談をする。
- 4 老後の生活を楽しむ。
- 5 墓地に向かう道。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 海からりくに上がった動物。
- 2 暖かいいふくを用意する。
- 3 品質をほしようする。
- 4 学校いがいでも運動をする。
- 5 自分のせいかくをよく知る。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「故事」とは「昔から伝えられている事柄や物語」だよ。
- 2 動物を「愛してまもること」だよ。
- 3 「会談」とは「会って話し合うこと」で、「談」は「相談」と同じ読みだよ。
- 4 「老」は「老人」と同じ読みだよ。
- 5 「墓」は音読みしよう。
- 二 1 部首は「ことくん」だよ。
- 2 「い」も「ふく」も「着る物」のことだよ。
- 3 「ほ」は「たも(つ)」という漢字だよ。「しよう」は「しようめい」と同じ漢字だよ。
- 4 「い」は「い来」「い前」と同じ漢字だよ。
- 5 「せい」の「せい」「ごうかく」の「かく」と同じ漢字だよ。



ひらがなを
いねい 書きます。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 真相が判明する。
- 2 苦肉の策を出す。
- 3 体重を量る。
- 4 無味無しゅうの飲み物。
- 5 水車の齒車を直す。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 技術者をようせいする学校。
- 2 りょうしつの食材。
- 3 じゅうみん同士で相談する。
- 4 みなとに大きな船が来る。
- 5 まどをねらって射る。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「判明」は「はつきりと明らかになること」だよ。「判」は「判断」と同じ読みだよ。
- 2 「苦」は「苦労」と同じ読みだよ。
- 3 「量る」は「測る」、「計る」と同じ読みだよ。
- 4 「無味」は「味が無い」ということだね。「味」は「味覚」と同じ読みだよ。
- 5 「齒」も「車」もそのまま訓読みしよう。ただ「車」は音がにぐるよ。
- 二 1 「よう」は「ようぶん」、「せい」は「せいちよう」と同じ漢字だよ。
- 2 「りょう」は「かいりょう」、「しつ」は「ひんしつ」と同じ漢字だよ。
- 3 「じゅう」は「すむ」、「みん」は「しみん」と同じ漢字だよ。
- 4 「みなと」の部首は「さんずい」だよ。飛行機が発着する「くうこう」と同じ漢字だよ。
- 5 「目指すまど」を「もくてき」と言うよね。



分かることは
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 ケーキを均等に分ける。
- 2 経験の浅い人を起用する。
- 3 共同作業を行う。
- 4 自分の意見を主張する。
- 5 絵の構図を考える。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 いんしょうに残る話。
- 2 おもちやのべいたい。
- 3 役目をはたす。
- 4 たいようの光。
- 5 きゅうこう列車に乗る。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「均」は「平均」と、「等」は「一等賞」と同じ読みだよ。
- 2 「起用」は「今までより重要な役目に人を取り立ててもらっていること」だよ。
- 3 一人以上の人が、共に同じことをするから「共同」と書くんだね。
- 4 「主」は「主人公」と、「張」は「出張」と同じ読みだよ。
- 5 「構図」は「構成」という言葉と似ているよ。
- 二 1 「矢じるし」の「しるし」と、「気しょう」の「しょう」の組み合わせだよ。
- 2 「たい」は「ト (とぎとくん)」だよ。
- 3 「役目をはたす」と「けつか」や「せいか」が得られるよね。
- 4 「よう」は「ようきな性格」と同じ漢字だよ。
- 5 「きゅうこう」とは、「いそいでいくこと」だよ。



かなひときま
てんをまもる。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 おしくも落選する。
- 2 先生と面談する。
- 3 県内の市部と郡部の特ちょうを調べる。
- 4 間接的に注意する。
- 5 たくさんの雑草が生える。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 各地のめいさん品を集める。
- 2 こうていに桜の木がある。
- 3 てんすうの「てん」、「けんさ」の「けん」と同じ漢字だよ。
- 4 鳥を大空にははなつ。
- 5 ひみつをまもる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「落選」の反対は「当選」だね。
- 2 「面」は「面会」と、「談」は「会談」と同じ読みだよ。
- 3 「郡」は「群」と「君」が共通していて、同じ音読みをするよ。
- 4 「間接」の反対は「直接」だよ。「他のものを間に置くこと」を言うよ。
- 5 自然に生えるいろいろな草のことで、生命力が強いことをたとえる場合にも使うね。
- 二 1 それぞれの地域でなまえが知られているとくさん物のことだよ。
- 2 「こうてい」は「がっこうのにわ」ということだね。
- 3 「てんすう」の「てん」、「けんさ」の「けん」と同じ漢字だよ。
- 4 「矢をはなつ」や「ホームランをはなつ」と同じ漢字だよ。
- 5 総画数は六画だよ。「しゅ備」という言葉もあるね。



かなをよま
むねをよま。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 熱湯を注ぐ。
- 2 ちがう側面から見る。
- 3 一年間の増減をグラフにする。
- 4 外国の生活様式を調べる。
- 5 飲み物を常備しておく。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 法をさだめる。
- 2 有名ながかの絵を見る。
- 3 ふあんに思うことを取りのぞく。
- 4 スカイツリーのてんとう式。
- 5 作文ぶもんで入賞する。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「湯」の読みは「ゆ」ではないよ。
 2 「側面」は「右側」、「反対側」の「側」を音読みしよう。
 3 「増」は「増加」、「減」は「減少」と同じ読みだよ。一つは反対の意味に当たるよ。
 4 「様」は「さま」と読まず、音読みしよう。
 5 「常に備えておく」ということだよ。
- 二 1 「さだめる」は「けつていする」とも言いかわられるね。
 2 「がか」は「絵をかく人」だよ。「文を書く人」は「作か」と言うね。
 3 「ふあん」は「あんしんできない」ということだよ。「ふ」は打ち消す意味をもつよ。
 4 「てん火」の「てん」、「電とう」や「街とう」の「とう」と同じ漢字だよ。
 5 「ぶもん」は「全体をいくつかに分けた、それぞれのぶぶん」のことだよ。



かななときま
にんごをもちま。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 使用を禁止する。
- 2 学問を修める。
- 3 スポーツの基本を身につける。
- 4 「決して他言しないように。」と念を押される。
- 5 有料道路を走行する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 豊かなかんせいの持ち主。
- 2 一日かぎりの約束。
- 3 乗り物のしゃりんを点検する。
- 4 ドラマのだいほんを読む。
- 5 弟はてれ性だ。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「通行禁止」という表示を見ることがあるよね。
- 2 「収める」、「納める」、「治める」も同じ読みだよ。
- 3 「基礎・基本」と言うよね。
- 4 「言」の読みは「げん」ではないよ。「無言」の「言」と同じ読みだよ。
- 5 「有料」の反対は「無料」だよ。
- 二 1 「かんせい」は、「かん受せい」とも言うよ。
- 2 「一日かぎり」は「一日げんてい」という言い方もするよね。
- 3 「しゃ」は「くるま」、「りん」は「わ」という漢字だよ。
- 4 「だい」は「どだい」と同じ字だよ。
- 5 「て(れる)」は、「れつか(れんが)」と「しょうわ」の「しょう」の組み合わせだよ。